


教材紹介カード	教科等	じゃがいもほり遠足事前学習
教材名	じゃがいも掘ってみよう！	部門 視覚障害教育部門
ねらい	じゃがいもが畑で育つこと、どの部分で成長し、どのような方法で採取するのかを実際のサイズに近い紙の苗やじゃがいもで手順を学び、活動の見通しや期待感をもつ。	
写真		
指導内容 ・ 指導方法	<ul style="list-style-type: none"> ・じゃがいもほり遠足活動についてミニパネルシアターなどで説明しじゃがいもをテーマとした曲を歌うなどして期待感をもてたところで具体的ないもほりの方法を楽しく学ぶ。 ・実際の掘り方に沿った手順でいもを掘り出せるよう、紙製の苗とじゃがいもと土で作業を繰り返すことで、畑での活動をスムーズに行うことを目標とした。以下をポイントとして活動した。 <ol style="list-style-type: none"> ①モグラの手で根本の土を「ほりほりほり！」の掛け声で掘る。 ②苗の根元を両手でつかみ、左右にグラグラと揺する。 ③土が柔らかくなったら「ヨイショー！」の掛け声で引き抜く。 ④ほとんどのじゃがいもが土の中に残るため、モグラの手で土を掘って探し、小さいものも残さず採る。 	
特徴 ・ 留意点	「ほりほりほり！」や「上に向かって、ヨイショー！」と全員で掛け声をかけ、掘る一連の動作を覚えられるよう留意した。	
材料・ 製作上 のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・硬さのある画用紙を使用し、何度も繰り返し使えるよう作成した。また、裏に細い針金を入れて茎や葉の張りを出し、葉が繁っている様子が感じられるよう工夫した。 ・土に見立てたカゴに、葉の部分・根やじゃがいもが付いた地下茎が紙を干切った土の中に立ててあり、重めに作ったじゃがいがある。表面を切り目を入れた画用紙で覆い、苗を引き抜く時の抵抗感を感じられるようにした。また、根に付いたじゃがいもと土中のじゃがいもを合わせて10個にし、収穫を数えて数の学習につなげた。 	